

2025 9月~10月 Report

**Kuragano
Takumi
JPN801**



ウィンドサーファー倉鹿野巧です！
9月～10月の活動をご報告いたします

例年だとこの時期は台風だらけで海はかなりあるイメージですが、今年は少しその回数が少ないように感じています。

急に寒くなったり暑くなったりウェットスーツの選択に困っちゃいます

そんなここ2ヶ月のレポートです！



<ここ2ヶ月の活動内容>

- ・JWA UPWIND PROTOUR 第2戦 浜名湖大会
・7月の津久井浜大会に続き2戦目、UPWINDというカテゴリーの大会。
- ・IQFOIL 全日本選手権 national series第3戦 佐賀大会
・国内のIQFOILシリーズ戦の3戦目であり、全日本選手権。重要なレース
- ・ANAウィンドサーフィンワールドカップ 初出場決定



IQFOIL Japan National 2025 | Kazushige Nakajima

・JWA UPWIND PROTOUR 第2戦 浜名湖大会

・7月の津久井浜大会に続き2戦目、UPWINDというカテゴリーの大会。

今回で出場3回目となるこの大会は、開催時期が台風のトップシーズンということもあり、毎年何かしらの環境的トラブルがあるイメージがあります。

今年は台風直後のレース。大雨で海は茶色でゴミだらけ、おまけに魚が大量発生。日本はほんと魚が多いな～と感じます。

<フォイルの天敵 ①ボラ>

船に乗っていて、魚に当たったりすることはほとんど聞いたことないと思います。

しかし、フォイルは魚があたりやすいので注意が必要です。

水面からボードが浮いて走る特性上、ほとんど音がしないという性質があります。

音がしないので、魚はフォイルの接近に気がつかずに、避けるのが遅れてしまうのです。

20cm以上の魚とぶつかった場合はほぼ確実に吹き飛んでしまいます。それ以下だと魚を切断してしまいます。人によっては引いた魚を持ち帰って食べてます、コノシロとか

<フォイルの天敵 ②ゴミ>

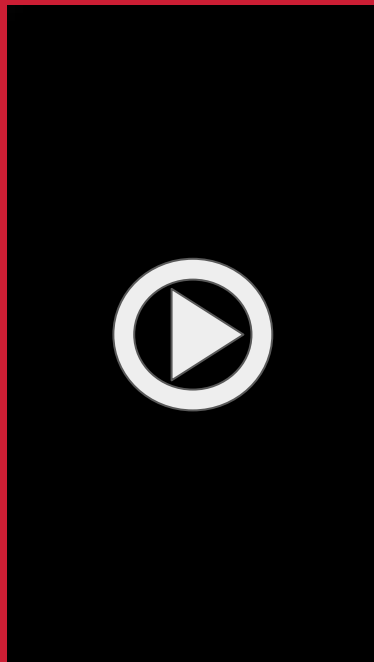
雨の後の海にはゴミが多く浮かんでいます。

バケツやビニール袋、お菓子のゴミから腐った野菜などなど

ゴミが多い日は少し走るとすぐゴミが引っかかり、練習になりません。

ポイ捨てはやめましょう！大雨で全部海に流れてきます！

ビーチクリーン大事！



Race review 結果 5位 / 30人中

レースの結果は5位、練習の成果を発揮できずに悔しい結果となりました。

途中まで1位を走るシーンが2回ありましたが、判断ミスにより順位を落としてしまうことが。

レースを終えて冷静になれば答えはわかるのに、、ということが多々あり、レース中にまだまだ余裕がないということを実感させられる大会でした。『余裕』を作るには、慣れが必要なはず。レース形式の練習を増やして色々な状況の経験値を作れたらさらに良くなると思いました。

大会リザルト

■アッパウンドクラス																			
総合 順位	男	女	セーLNo	氏名	所属	1R		2R		3R		4R		5R		合計	CUT	BEST	得点
						順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点				
1	1		JPN11	富澤 慎	トヨタ自動車東日本 株式会社	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	9	2	1	7
2	2		5	池田 健星	トヨタ自動車東日本 株式会社	11	10	3	3	1	1	1	1	3	3	18	10	1	8
3	3		JPN562	武田 岳志	トヨタ自動車東日本株式会社	7	7	4	4	3	3	5	5	1	1	20	7	1	13
4	4		JPN550	井上 隆	マホロバマインズ三浦/株式会社ケーライズ/ MF CLUB 24/栃木県セーリング連盟/TEARS	1	1	15 UFD	22	5	5	4	4	4	4	36	22	1	14
5	5		JPN801	倉鹿野 巧	株式会社品川臨工場/siriusugym/Primeworks/ forwardwip /tearsMRC	13	12	2	2	4	4	3	3	6	6	27	12	2	15
6	6		JPN67	山田 昭彦	DUOTONE TEARS MRC	3	3	6	6	7	7	8	8	8	8	32	8	3	24



レース映像



・IQFOIL 全日本選手権 national series第3戦 佐賀大会

・国内のIQFOILシリーズ戦の3戦目、
かつ全日本選手権。国内で一番重要なレース

・初めて訪れるレース会場

今回の大会会場である佐賀県唐津市のヨットハーバー。

この秋の時期は北風がメインで吹いています。この場所の北側は日本海。

日本海からはかなり大きい波が打ち付けるので、乗り手の技量が普段以上に求められるロケーションです。

<3メートルの波>

とにかく大きい波が特徴の唐津

レース中に船の位置が見えなくなったり、目の前の相手が見えなかったり、ゴールラインが見えなくなったりと不都合があります。

そして、波はスピードにも影響を及ぼします。サーフィン同様にあえて波に乗せてスピードUPを狙うことも必要な技術です。

特に難しいのが、波を超える時です。フォイルの水中に伸びている長さは95cm。

それに対して波の高さは3mを超えるので、しっかり波に合わせて乗らないと空中に飛び出しまい、吹き飛びます。そのコントロールが技量の見せ所になります。



<神奈川から唐津へ>

今回は所属している Tears windsurfing shop の IQFOIL メンバーで合同遠征です。ハイエースに7人分の道具をパンパンに積んで1100km16時間の陸路での移動。朝3時に横須賀を出発して着いたのは20時ごろでした。

ウィンドサーフィン競技を初めてから、九州まで車で行くのは2回目。今年は四国にも大会で行ったので、移動の感覚がふつうとズレている気がします。

<前入り練習>

日本海の波の影響がすごいという噂を聞いていたので、現地の海に慣れるためにも少し早めに行く判断をしました。

陸から見てるとぜんぜん波がないように見えますが、実際に沖に出てみるととんでもない。過去1のビックウェーブポイントでした。

どんな波がくるのか？

スピード落とさない対処方法は？

地形の影響での風向の変化は？ etc...

前入り練習では情報をひたすら集めつつ乗ります。



IQFoil Japan National 2025 | Kazushige Nakajima



<チーム内でインフルエンザ発生>

チーム内でインフルエンザのクラスターが発生してしまいました。

一緒に16時間車移動したうちの一人が到着した夜に発熱。発熱直後から隔離をして行動を別にしていましたが、その 2日後に僕も発熱。すぐ病院に行きインフルエンザと診断。薬を処方してもらいました。ここで問題が起き、地元の医者だったために大会運営者と知り合いで、インフルエンザという情報が渡ってしまい、大会側から出場を禁じられてしまいました。

とても大事なレースなので抗議しましたが、許可が降りず。熱が下がった 2日目からの出場となってしまいました。

医者が大会側に個人情報と言ったことや、大会公示に自己責任で出場と書いてあることや、最初のインフルエンザのチームメイトやら、もう全てにフラストレーションが溜まり、どうしたらいいのかももうわからなくなっていました。

この大会に向けて完全に準備していた分だけに落ち込んでしまい、競技生活をしている以上忘れられないような気がしています。

この経験から学んだこともありました。もしこれを読んでいるアスリートがいるならば、地方の大会では大会会場から近い行かないことをオススメします。絶対に出席しなければいけない大会であれば会場から遠い場所にいきましょう。

Race review

結果5位

初日の4レースが出場できずに2日目からの8レースに参加しました。
病み上がりとメンタルズタボロの中でしたが、やはり準備していたことは間違っていなかったと思えるレース内容になりました。

2日目以降のリザルトを計算すると第2位。
初日に出ていたら、いいご報告をできたかもしれないと思うと、本当に悔しいです。

去年の全日本ではほぼ3位以下のリザルトでしたが、今年は1位フィニッシュが2回。2位も2回と成長を感じます。ただ悪い順位を取る場面もあり、安定感が不足しているので、レース戦略のルーティンを考えてみようと思います。

2025年 iQFOIL クラス全日本選手権 兼 2025年 iQFOIL ナショナルシリーズ第3戦 唐津大会																								
2025年10月17日(金)～19日(日) 佐賀県唐津市 佐賀県立トットハーブパーク																								
iQFOIL Men Open																								
順位	艇名	選手名	所属	艇種	1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	合計	順位	備考					
1	5	QvR	トヨタ自動車東日本株式会社	池田 健太	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2	562	QvR	トヨタ自動車東日本株式会社	武田 浩治	3	3	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
3	6	QvR	マリノシップバズ/日本ハナシラギヤイルマリン/履正社体育大学	内親 賢太	2	STP	3	4	4	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
4	256	QvR	福岡県立香椎高等学校/HOPE/KANOA SPORTS/田中建設/イナダ/なかや	小笠 正樹	4	4	4	2	2	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
5	801	QvR	株式会社品川精工/SHIROUCHIWORKS/forward WIP	豊原野 巧	5NC	5NC	9	5NC	5NC	9	5NC	5NC	9	4	4	4	3	3	3	1	1	1	6	
6	550	QvR	マホロ/マインズ三浦株式会社/ケイアイズ/MP CLUB 24/熊本海サーフクラブ	村上 隆	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
7	69	QvR	横浜平塚ブラザース/bricks studio/tenno/club surfers/丸久/船政ウィンドサーフ/igf/sails/Patrick/prolimit	中嶋 風	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
8	506	QvR	seven seas	増田 雄太郎	2	STP	8	7	7	7	6	6	7	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	
レースオフサー					17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	17-001-25	
中山 真弘					20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	20-10*	
プロダクト開発					12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100	12-100
中島 真実					11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00	11-25-00
テクノロジ開発					13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35
チームワーク					13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35	13-40-35

レース映像



ANAウィンドサーフィンワールドカップ 初出場決定！

11/13～11/17に津久井浜で開催される W杯への出場権を獲得しました！
10月末に急遽決まったので急いで準備中です 🌊

IQFOILとは別のカテゴリーにスラローム競技というものがあります。
そのワールドカップがホームゲレンデの津久井浜海岸で開催され、初出場いたします。国内の予選会を勝ち抜き、出場権を得たので、代表として頑張ってきます！

IQFOILではないですが、フォイルを使う似た競技なので新しい発見ができるのではないかとワクワクしてます

ワールドツアーの最終戦で世界の有名選手がたくさんきます
レース当日は遊覧船でレースを海の上から見るできるので、この貴重な機会にぜひ津久井浜にいらしてください！

去年の大会映像





FLY ANA!
WINDSURFING
WORLD CUP
YOKOSUKA MIURA

WHERE WE PLAY AND PRAY
FOR OUR OCEANS' SUSTAINABLE FUTURE



**ANA ウィンドサーフィン
ワールドカップ 横須賀・三浦大会**
2025.11.13 Thu - 11.17 Mon 津久井浜海岸
Tsukuihama beach



windsurfing.wc



横須賀市
Yokosuka City



三浦市
Miura City



World Sailing
Special Event



スポンサー
JTB
ANA
JTB
ANA
JTB
ANA



まとめ

活動レポート読んでいただきありがとうございます
まだ全日本の結果を引きずっていますが、この落ち込んだ気持ちをワールドカップにぶつけて楽しむとともに、日本人最上位を狙います！

いつもご支援いただいている品川鐵工場様に、来年の全日本こそ優勝でお報告できるように、また一年間トレーニングに励んでいきたいと思ひます。
ご支援いただきありがとうございます。頑張ります！

練習映像



ワールドカップ前の練習映像

